MATSUDAI

1995
6

15年後の青春は…？

5月4日、太平の十二神社前では昭和55年に子供会で埋めたタイムカプセルを掘り起こし、また新しい思いを込め区民みんなで夢を詰めていました。21世紀への夢は何だったでしょう？

主な内容

平成7年度 成人式 ……❷❸
リサイクルとゴミ……❹❺
みんなのトピックス……❼〜❾
東 京 発……❿
文　　芸……⓫
お知らせ……⓬⓭

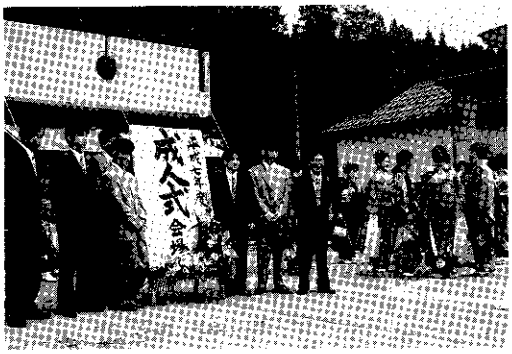
成人式

5月3日

喜び・不安　期待・戸惑　自立・努力

権利・責任　希望・決意　……

応援します！　新成人 80人



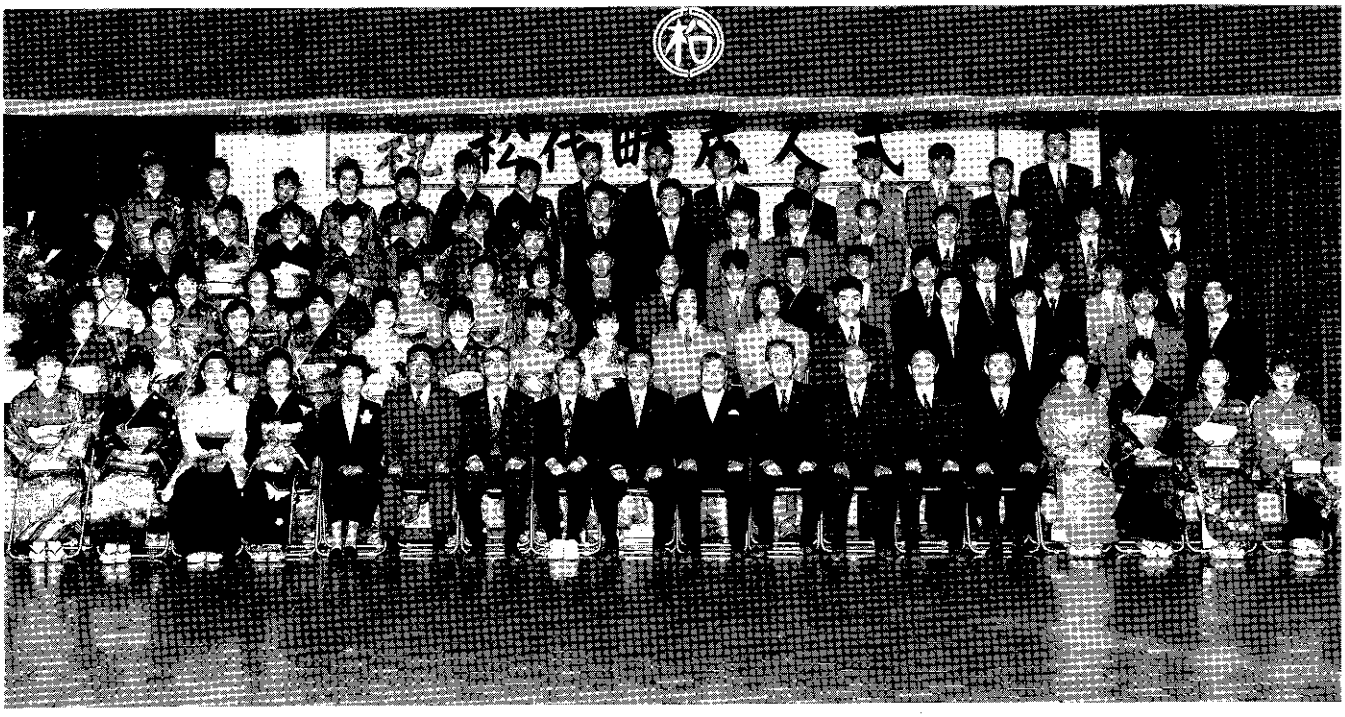
今年の成人式は、例年と同じ五月三日の憲法記念日、松代町総合センターにおいて華やかに行われました。

新成人は八十人、都合で参加できない六名の方を除いて出席者は七十四名（男性三十六名、女性三十八名）それぞれスーツや振り袖、羽織袴姿の若々しい顔ぶれで会場の雰囲気を盛り上げていました。

当日の天気も心配されていましたが、前日の雨もあがって、まずまずの成人式日和となりました。新成人の晴れ姿を一目見ようと、受付十時前から親御さんや近所の人達もカメラ持参で大勢詰めかけ、大人への仲間入りを温かく見守っていました。

式典は、午前十時半から始まり、主催者を代表して西潟公民館長は「最近の日本は、激動の時代などという今までの表現では通用しないような、不安定な時代となりました。地下鉄サリン事件をはじめ、拳銃を使った事件の多発、各地の大地震、政治の世界もなお混沌としています。今までには考えられないようなこの不安定な社会の現実を見据え、自主・自立の心構えを育てていただきたい。また、失われつつあるモラルの原点をこの機会に再確認し、大きな夢を持って未来へしっかり歩んでいただきたい。」と激励の挨拶。

また、関谷町長も「今日からは成人。仕事や学業に誇りと自信を持って、自分の考え、自分の判断で行動してください。しかし、まだ出発点です。独断や独り合点など時流に流されない↖



祝　成　人　式　　於 松代町総合センター　平成7年5月3日

成人を迎えて思うこと

柳　奈緒美さん（太平　おおした）

長かったようで短かった二十年間。その間、充実した時は、ほんのひとにぎりしかなかったような気がします。成人を迎えても「学生だから……」なんていう甘えた気持ちを持ってしまいがちですが、まず、自分の行動に責任を持とうと思います。そして、過去を振り返った時に「成人を過ぎてからは充実していた」と思えるように毎日を過ごしていきたいと思います。

自分の足でしっかりと立ってでも役に立てるよう頑張りたいです。いつか松代に帰ってきて充実した生活を送りたいと思っています。

▶「どこの娘かな?」ギャラリーも大勢つめかけました。

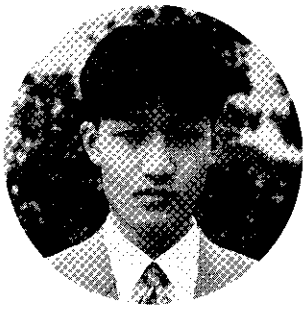
▶盛況でしたカクテルパーティー

↙ように今からしっかりと足元を固めることも大切です。健康にだけは留意し、それぞれのポジションでなくてはならない有用な人になってください。」との祝辞で激励していました。

記念品贈呈では、新成人を代表して柳奈緒美さん（太平）に公民館長からアルバムなどの記念品目録が贈られました。また高澤剛さん（松代）は「今日の感激を忘れることなく社会人であることを自覚し、松代町で育ったことを誇りに思い、さらに大きく飛躍していきたい。」と力強く誓いの言葉を述べていただきました。

式典終了後はアトラクションとして、ＯＨＰ愛好会の皆さん《てぃかっぷ》による影絵「鳥呑みおさ（犬伏）」と「いけづんねの古池（下山）」が上演され、素朴な松代町の昔話が参加者の緊張を和らげていました。

その後は記念撮影と祝賀パーティ。いろいろなカクテルの味を楽しむと共にカラオケ大会なども行われ、会場は華やかな雰囲気で盛り上がっていました。



成人を迎えて

高澤　剛さん（松代　たかさわ）

ある意味で、ものを考えることは、何かを行うことよりもはるかに大切ではないかと思います。誰しも、自分の存在や生き方に思い悩むものですが、このような消極的な感じ方や思い込みを捨て、自分本来の正しいあり方を選択することが、自己実現への第一歩だと考えます。そして、自分自身で考え決断することで、全ての言動に責任と自覚を持たなければなりません。

私は、成人を迎えた今、これらの認識を新たにし、成人式を一緒に迎えることができた仲間や、二十年間私を支えてくれた両親に心から感謝したいと思います。

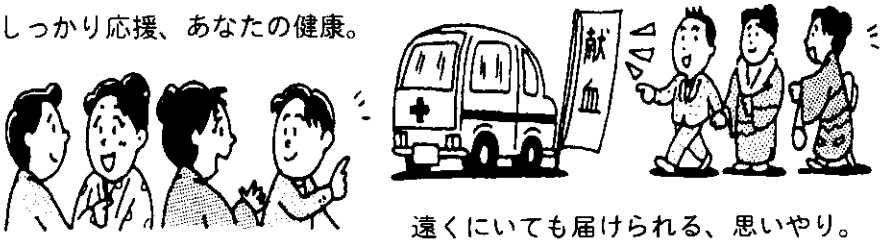
公民館より

成人式の記念写真ができていますので、町総合センターまで取りにお越しください。なお、参加者は無料、6月30日まで。

また、会場で撮影したスナップ写真もありますので、ご希望の方はその時にお申し込みください。（一枚40円くらいです）

元気をナイスリターン！はたちの献血。

しっかり応援、あなたの健康。



遠くにいても届けられる、思いやり。

めざせ 住みよい 町づくり!!

ゴミとリサイクル

清らかな流れの渋海川

生活が豊かになり、そして、便利になるほど増えてくるのが毎日のゴミの量です。しかし、地球資源にも、焼却場にもそれぞれ限界はあります。

「増え続けるゴミの処理」に対して、私たちは今後、どのようにすべきなのでしょうか。

指定ゴミ袋の導入

町では、六月一日より町指定ゴミ袋制度を導入しました。

これは、従来のビニール袋等いわゆる「買い物袋」を使用したゴミ収集では、焼却炉の傷みが激しくなるためということです。また、マナーを守らず、空カンや空ビンが混入されていることもあるそうで、危険物や再生資源ゴミの混入を防止することも導入のきっかけです。

今回の指定袋は、炭酸カルシウム入りの半透明袋です。大きさは二種類で、それぞれ五十枚入り六百八十円と九百七十円、しぶみ農協と町内各商店で販売しています。

◀室野危険物処理場
焼えるゴミや、再生資源もみられます。

発煙・発火事故

過去二十年間に、全国の消費生活センターへ寄せられたテレビの発煙・発火事故の件数は、一、四四五件という数字です。人身事故も一四件あり、中には全身のやけどにより死亡に至ったケースもあります。

テレビの発煙事故について調べてみました。テレビは、アンテナから受けた電波を内部の複雑な機械で処理して、ブラウン管とスピーカーから映像と音声に再現します。ブラウン管を作動させるには、一ボルト当たりおよそ千ボルトの電圧が必要です。例えば29インチのテレビの場合だと高圧トランス（フライバックトランス＝FBT）という部品を用いて、百ボルトの電圧を約三万ボルトの高電圧まで上げねばなりません。

高電圧は、雷のように放電の発生や絶縁性能を低下させ、まわりに埃を吸着しやすくします。

ほこりは、発火・発煙の大きな原因のひとつです。

メーカー側としても事故防止のために、厳しい安全設計のガイドラインを平成六年七月より設けて対処しています。

従来よりヒューズやブレーカーによる安全確保はもとより、高圧トランスの改善や、周辺部分で事故が多発していることから、トランスの改善や周辺部品との距離を離すなどのほか、高圧トランスの異常に対して保護回路や保護装置を付けました。

そのため、絶縁物やプラスチックのカバーを難燃材と交換しました。

ふつうのプラスチックですと何らかの原因で異常過熱したとき、発煙し発火に至りますが、難燃材の場合、異常過熱で変形し、見た目では白い煙が上がりますが、発火には至らない材質↖

7月1日施行

PL法

(Product Liability)

製造物責任法

安全で
安心できる
消費生活を!!

台所からの町づくり

毎日の生活の中での創意工夫も大切になっています。松代町では昨年のゴミ収集量が二十七㌧も減少しました。（別表参照）松代区を始め各地区で取り組んだ『EM菌による生ゴミ処理』によるものと思われます。昨年の開始当初は「何か所か、収集を忘れていないか心配だ」と勘違いするほどのゴミ減量だったそうです。

町では、EM処理の密閉バケツばかりでなく、従来からのコンポスタにも補助しています。燃えにくいとされている生ゴミも工夫しだいで堆肥となります。

生ゴミは自家処理、こんな考え方の普及は焼却炉の寿命や処理費だけでなく、耕土の肥沃化に貢献し、快適な生活環境や健全な消費生活のためにも必要なことではないでしょうか。

大島焼却場管内 ゴミ収集量の推移　単位：㌧　H7/4/1現在

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	H7予定	人口	世帯数
松代町	817	825	849	862	835	842	4,831	1,483
浦川原村	684	707	785	831	854	898	4,481	1,189
安塚町	692	730	653	665	498	491	4,296	1,287
牧村	344	352	363	357	370	373	3,411	977
大島村	434	474	610	607	552	582	2,894	905
合計	2,971	3,088	3,260	3,322	3,109	3,186	19,913	5,841

限られた資源の再生に協力を!!

松代区では、四月からゴミ減量作戦と銘打って毎月末の日曜日に「再生資源の回収」に取り組んでいます。古新聞（チラシは除く）、古雑誌、ダンボールや衣類（綿製品は除く）約四㌧を回収しました。五月からは農村情報連絡無線により町内全域に呼びかけご協力を募っています。

また、アルミ缶は町内の小・中学校で昨年から熱心に集めています。ビールや酒の空瓶は、子供会や生徒会・児童会で集めそれぞれ大切な活動資金となっています。

円高やコスト高で回収業者が巡回しない昨今ですが、ゴミとするか、再生資源とするか、それは私たち次第。「もったいない」と思う気持ちも大切にしたいですね。楽しく、住みよい町づくりに、皆さんのご協力をお願いします。

なお、ゴミ収集や危険物、再生資源の活用についての疑問や建設的なご意見については、役場住民課衛生係までお問い合わせください。　Tel七―二二一〇

▲再生資源ゴミは宝です
（4月30日　松代）

▼EMボカシあえづくり

PL法が動きだすと…

PL法は平成七年七月一日以降製造された物に適用されます。

七月一日以降に購入した製品でも製造された時期が七月一日以前であった場合は、PL法の対象からはずされます。

しかし、メーカーとしてその製品を作った責任は残ります。

※製造物責任法とは

製品の欠陥によって生命、身体、または財産に損害を被ったことを証明した場合に、被害者は、製造業者などに対して損害賠償を求めることができる法律で、通称PL法とも呼ばれています。

使用説明書が大事です

電気製品などを購入すると必ず使用説明書がついてきます。製品によってはかなり厚い本になっているものもありますが、消費者としても使用説明書は即製品の一部と考えて製品の本来の機能を損なわないような使い方を心がけていくことが必要なことです。

これから先、PL法が施行されると技術的に取り除くことができない欠点をカバーする意味で使用説明書が大きな役割を持ってきます。メーカー側としても説明書に注意書きを書いて、説明書に記載されている誤使用に当たりますので、責任は負いかねます」というような責任の回避という問題が残ります。メーカーのより安全な良い製品の開発を私たちは望んでいます。

↙異常のときも、多くは発煙だけで発火に至らないようになりましたが、一般の使用者にとっては突然の発煙は発火につながると判断されますので、購入前に電気店でガイドライン前のものかどうか、確かめておきたいものです。

↙のものです。

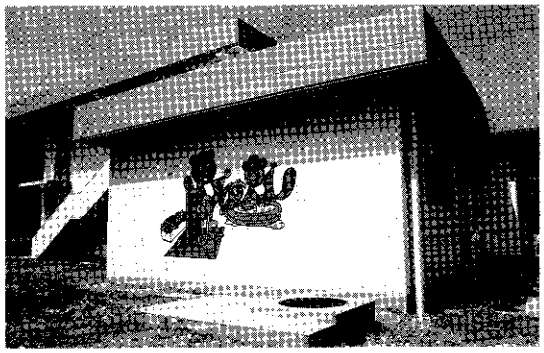
現在、発煙・発火しているテレビの多くは、安全設計のガイドラインを設ける前に製造・販売されたものが多く、家庭で実際に使用されているこれらのテレビに対する安全性を確保するためのメーカーの対応も必要です。また、数々の安全策により↘

役立っています あなたの 簡易保険

平成七年四月一日に開局した防災情報無線は、皆様が納めた簡易保険の保険料や、郵便年金の掛金の還元融資を受けて整備しました。

また、松代地区の簡易水道第五次拡張事業（平成十二年完成予定）と、昨年度完成した伊沢地区の簡易水道事業については厚生年金保険・国民年金の掛金による還元融資を受けて建設しました。

このように郵便局の保険や、年金などの掛金は「簡保・年金資金」として地域の公共事業に融資され、住みよい町づくりに役立っています。



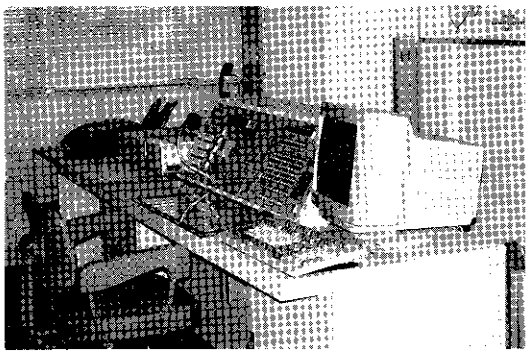
▶松代地区簡易水道 室野浄水場

▲町の動物「ムササビ」くんの絵

平成６年度に融資を受けた事業

施設・事業名	融資額
簡保資金　防災情報無線	6，520万円
簡保資金計	6，520万円

施設・事業名	融資額
年金資金　松代地区簡易水道	1億4，270万円
〃　（繰越分）	1，480万円
伊沢地区簡易水道（繰越分）	3，630万円
年金資金計	1億9，380万円

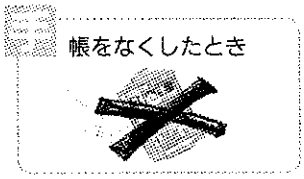


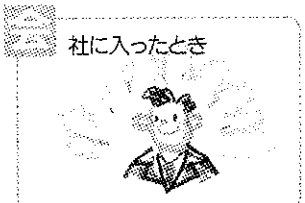
▶防災情報無線 役場の親局です

よくわかる 国民年金

国民年金への届け出

ライフスタイルによって加入者の種類が変わることがあります。下記のようなことがあった場合は年金係の窓口まで届け出をしてください。届け出をしなかったために年金が受けられなくなることもありますのでご注意ください。

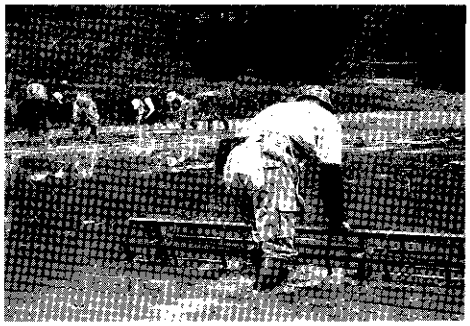




この他、人生の節目には必ず届け出をしましょう。必要な書類は届け出をする前に窓口で確認すると安心です。

田植えに挑戦!! グリーンリース事業（福島地区）

5月20日(土)



▲枠転がしも技術が必要

広報二月号で募集しました松代町のグリーンリース事業は、お陰様で十二名の会員の方から申し込みを受け、本年度より発足することになりました。

晴天が続き絶好の農作業日和となった五月二十日、渋海川沿いの福島集落中心部で、会員と地元の方たちの協力により本年度初めての『田植え』が行われました。

当日は、会員の一人でもある米持藤越先生の民謡が公民館脇の放送施設から流され、枠を転がす美濃和英さんの後を、唄に合わせて一株一株ていねいに植えていました。

一休みした後は、慣れも手伝い速さも増し、その日の計画は無事完了したということです。

第8回越後まつだい冬の陣

地域活性化大賞 奨励賞受賞!!

◀出発前の入場行進

去る四月十六日、ホテルニューオータニ長岡において、第四回地域活性化大賞の選考会が開催され、第八回越後まつだい冬の陣は奨励賞（賞金三十万円）を受賞しました。

この選考会は、県異業種交流センターが主催し、地域の活性化や町おこし運動など、県内各市町村の地域活性化に寄与した事業団体を対象にその活動の栄誉を讃えることを目的として今回で四回目を迎えたものです。

審査は、自治体よりも他の民間がどれほど関わったかを重点におくべきだとする意見と、市町村でも活性化に結びついたほうを評価すべきだという意見が対立し、審査も困難を極めたようでしたが結局、当町の冬の陣は、奨励賞を受賞致しました。

贈呈された賞金三十万円は、次回の冬の陣で活用させていただきます。

尚、平成三年度には、地域活性化センター主催の第一回全国市町村地域イベント優秀賞を受賞しており、今回の受賞はこれに続く受賞となります。

町民の皆様の創意と努力が今回の受賞に結びついたことに対し、深く感謝申し上げます。

つつが虫病とその予防対策

◆つつが虫病とは

つつが虫病は、病原体を保有したツツガムシ幼虫に刺されて発病します。刺されてから発病するまでの期間が潜伏期で、その期間は、約一～二週間です。

典型的な症状としては、

①刺された局所に、特有の潰瘍（刺し口）を生じる。

②リンパ節の腫脹（特に刺し口局所近くのものが著明）

③少なくとも一週間、通常二～三週間は高熱が続く。

④皮膚の発疹

などが見られるので、このような症状に気づいたら直ちに医師の診察を受けることが必要です。

◆ツツガムシの生態

ツツガムシの生活史は、卵、幼虫、若虫、成虫の四期からなり、幼虫期に原則として、一回脊椎動物（特にネズミ）に寄生する。幼虫以外の時期は、地中または地表で生活する。人を刺し、時につつが虫病を感染させる幼虫は、体長およそ〇・二五ミリで吸着して組織液を吸うと〇・六ミリくらいになる。

◆つつが虫病の予防対策

予防としては、ツツガムシに刺されないようにすることが大切であり、その方法として、山林、草地等に立ち入るときは、

①膚を露出しない（長袖、長ズボン、手袋、長靴を着用する）

②衣服を草むらに置いたり、草むらで休息や用便をしない。

③忌避剤（防虫スプレー等）を塗布する。

などが有効です。

参考にしてください。

写真で綴る5月のでき事

5月2日、今年最初のゲートボール大会。残雪もありました。

芝峠温泉杯争奪 パターゴルフ大会 5月14日

★一般の部

1位	安徳　保	70
2位	遠藤　一雄	73
3位	相澤　正實	74

★シニアの部

1位	品田儀一郎	74
2位	柳　久義	87
3位	関谷　詠子	94

★ジュニア・レディスの部

1位	遠藤　恭介	80
2位	関谷貴代美	116
3位	柳　安由美	118

（毎月第2日曜に開催）

創立122年の松代小学校、
樹令300年の杉を処分!!
大杉に想い出はありませんか？

▲少林寺山より

助役さんもびっくり
◀巨木の大穴

歩けないほど入りました。
“藤東治歌謡ショー”
「これぞ演歌の決定版！」

5月5日　芝峠温泉

ぶなの森写真展

▲ふるさと会館

ふるさと書作家展

▲アートネイチャーギャラリー

山菜を楽しむ会　5月21日　参加者130人！

山菜採りツアー　5月3・4日　参加者66人！

どちらも盛況でした。

◀山菜を楽しむ会

◀美人がいっぱい
おそばも美味！

▲もうじき百歳！
孟地の山本さんも
元気に参加。

7月3日から情報提供開始！

フレーフレー 2020 テレフォン新潟

“２０２０テレフォン新潟”は、育児・介護・家事などを行う労働者を応援します。

働き続けるためにお困りになっていることはありませんか。「フレーフレーテレフォン新潟」では育児・介護・家事などの情報を無料で提供しています。困った時はお気軽にお電話ください。

★相談内容の例

育児＝保育所・家庭保育・学童保育・ベビーシッター等

介護＝高齢者福祉施設・制度・在宅福祉サービス等

家事＝家政婦紹介所・家事代行業者等

★受付時間（休日を除く）

毎週月～金曜日　9:30～16:30

★連絡先　☎025－243－2020

叙勲

関谷力さん（松代・大正医院）

へき地保健衛生功労 勲五等双光旭日章を受章

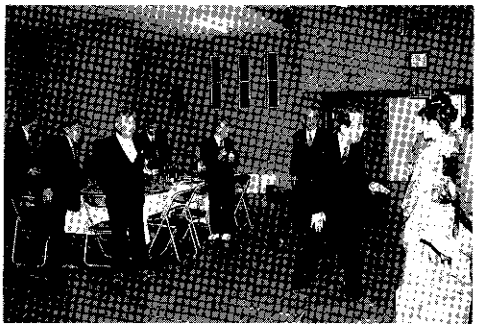
今年の春の叙勲において松代大正医院の内科医、関谷力さん（六十九歳）が日本医師会、厚生省の推薦を受け、へき地保健衛生功労で勲五等双光旭日章を受章されました。

関谷さんは、それまで父の急死で閉院していた大正医院を昭和二十七年に再開開業され、歩きながらの往診で各地域の患者さんに親しまれてきました。

また、診療活動のかたわら、町の予防接種や、健康診断を始め、町内の学校医や警察医、産業医を勤めるとともに、教育委員長や総合計画審議委員など、現在も幅広くご活躍されています。

この度の受章は、このような地域の保健福祉、環境衛生の向上などに大きく貢献した功積によるものですが、今後益々のご健康とご活躍を期待したいと思います。

▼成人式「でっかくなったのー」



松苧神社

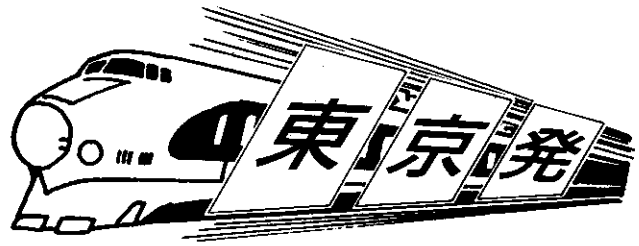
七ツ詣り　五月八日

元気なボクたち平成生まれ！

大型連休明けの五月八日、伝統の七ツ詣りが行われ、神社の境内は参拝客で賑わいました。

松苧神社は、標高三六〇㍍の松苧山の頂上にあり、松之山郷六十六カ村の総鎮守としてあがめられています。神社社殿は、明応六年（一四九六年）に建立され、昭和五十三年（一九七八年）には国の重要文化財に指定されました。

登山ルートは、大伏・菅刈・苧島の三通り。最近は参拝関係者だけでなく、女性や高齢者のハイカーも目立ちます。時間を気にせず、お弁当一個でゆっくりできると評判でした。



故郷を思いつつ

米持辰治

東京都江東区在住
室野　上　大　門

車社会となった今日、フト昔を思い出すと、大正九年、私が四歳の時に新道が通り、室野の山平旅館（現松代町長さんのお宅）の前にフォードの乗用車が初めてきました。老いも若きも皆集まって感心して見ているだけで言葉も出ませんでした。

ドアの取手は真鍮でちょうど「牛の鼻環」のような形で、それを握って廻し、引っ張ると開き、押すと閉まります。車体は厚鉄板で出来ており相当重かったと思います。今の若い皆さんには姿形からして想像もつかないでしょう。なにしろ七十五年前のことですからあんなものだと思います。今では農家の方々みなさんも高級車を持っておられ、大変喜ばしいことですが、以前は車が一台通ると、しばし間をおかないと土煙で後について行けませんでした。しかし、今では浦田の深山の一軒家まで公費で舗装され、土煙も過去のものとなりました。考えて見れば大雪のハンデーを背負っておるのだから代償と思えば安いものとも言えましょう。

それから急速に、また必要に応じて発達してきた「トンネル工法」は海の下までにも及び、機械力と技術力は世界一となりました。

終戦までは、雪崩で命がけのため、冬は何があっても郷里には帰れませんでした。私も「母キトク」の電報はもらったが、その下に「オオユキキケンクルナ」とあり、雪崩で亡くなられた多数の方々のことも聞いておるので、万止むを得ず帰郷を断念したことがあります。今では危険なところは全部トンネルとなりまた、距離も大変短くなり良いことづくめです。

新幹線と高速道路により、基幹の面では雪を克服した感じですが、そのほかの面ではまだいろいろあります。みんなで良く考えて、雪と共に楽しく生きて行ける日を早く実現しようではありませんか。以上、いづれの面でも、故田中角栄先生のお陰大、と忘れたことはありません。

私は生まれて二十歳まで郷里に居り、寺の鐘撞きをやったこともありますが、戦時中、その鐘が供出させられたと聞きがっかりしてました。その後、東京都日野市在住の村山宗作さんが鐘を寄贈されたと聞き及んでいます。帰郷の際には、愛着の深い吊鐘の音を聞くことが出来、嬉しさをかみしめています。大変失礼ですが、誌上をお借りして厚くお礼申し上げます。

講演会のお知らせ

お酒が好きな方々へ
あなたの
適量は？

《関谷祐之先生》

東京松代会では、松代町の大正医院の院長先生のご子息で、長らく日赤病院におられ、現在「日黒内科消化器クリニック」を開業されている関谷祐之先生を迎えて、中高年者にとって大きな関心事である健康問題についてご講話をお願いすることになりました。

当日は、スライドなども使って分かりやすくお話してくださいます。

どうぞ皆さん、お誘い合わせいただいておおぜいご参加くださるようお待ち申しております。

演題　『アルコールと肝臓病』
講師　医学博士　関谷祐之先生
日時　平成七年七月九日（日）
　　十一時三十分～十四時
会場　新宿モノリス29
　（ＪＲ新宿駅西口より五分）
会費　一人、五千円
　（昼食、飲み物代含む）
※近日中に案内状（返信ハガキ同封）をお送りしますので、到着後お申し込みください。

東京松代会　会長　関谷徳次郎
☎０３－３４０８－０３４１
　実行委員長　武田晃平
☎０４８－６８４－５８７１

7月9日(日)　新宿モノリス29

演題
『アルコールと肝臓病』

講師
医学博士　関谷祐之先生

文芸

しぶみ句会

はた目には仲良き夫婦畑を打つ　紅茶
部屋部屋に五月の風を通しけり　六花
路の臺雄花雌花のあると云う　淡水
湧水のせせらぐ音や水芭蕉　辰風
上ふくれ来て下萌えの匂いかな　枯水
カタクリをコップに挿して山の局　公鳴
新緑や米寿を祝う大藁屋　凸弘

宿下駄で温泉(ゆ)宿を闊歩宵の春　千登世
茅葺(かやぶき)の二戸にもっとも風薫る　貞子
山門の建立なりて若葉萌ゆ　とし子
山風を腹いっぱいに鯉幟　三代

蒲生句会

煤ぼけし種篭吊るし大藁屋　折人
菜の花の蕾挿したる卓囲む　山葉
菖蒲湯に古き思い出あふれしめ　翔山
つくばいに山水溢る若楓　耕山
食みこぼす綜黄粉や七十路　泥水
独活(うど)抱いて九十翁の野良帰り　月日

春泥やねむけもよおす寺の鐘　鐵堂
水あげ烏臼戸の村は霧の底　龍峰

短歌　阪神大震災

草野和作

息つめて画像見て居り山積の瓦礫の下に人間が居る
戦災のことにはあらず延々と燃えゆく街の映像うつす
阪神地震わが町の人口いちどきに消えしと言えば子らの頷く
対応に手落ちはなしと言う首相映すテレビは怒りを言わず
被災地へ物資背負いて黙々と歩く人達テレビは映す

アイ・ラブ ゆうちゃん

浜本ひろし

園芸一口メモ　トチノキ（トチノキ科）

天狗のうちわのようなハッパに白い花穂は良く目立ちます。種子は渋味を抜いて食用にします。日本全国の産地にあり、最近は並木に植えられるようになりました。

▲トチの実

花は、五～六月ころ紅みを帯びた白色で穂状、上向きに咲きます。落葉高木で十五～三十ｍぐらいになります。大木はくりぬいて、臼や鉢を造り、実はつぶしてアクを抜きトチ餅をつくります。

◀トチの実（中）

有段を目指して

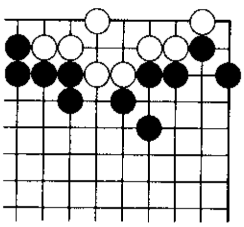
詰碁

出題　九段　武宮正樹

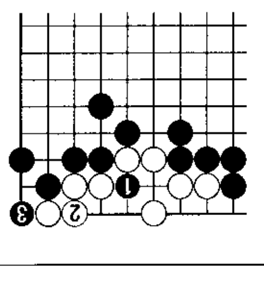
黒先コウ

●ヒント…初手は簡単ですが、黒にも好手あり。コウに。

5分で2級、3分以内で有段者。



《詰碁正解》黒1の切り込みはこの一手。しかし白も2という妙手あり、黒も3と打ってコウに。



みーんな よくみてねっ！
（保育園のきいろ組さんです）

佐藤絵美（えみ）さん
4　歳
室野　やすべえ

樋口翔太（しょうた）くん
4　歳
田野倉　きゅういん

石口美笛（みてき）さん
4　歳
松代　いしぐち

住宅金融公庫 申し込みの計画

住宅金融公庫では、すでに第１回目の受付を６月２日に締め切りましたが、本年度より年間の受付計画も発表しました。マイホーム取得にご利用ください。

■年間受付期間

第２回受付　平成７年９月ころ
第３回受付　平成７年12月ころ
第４回受付　平成８年３月ころ

■融資金利　4.05%～4.20%
リフォームは4.15%～4.20%
（平成７年４月７日現在）

■お問い合わせ

住宅金融公庫　北関東支店
☎ 0272-32-6656 または、
最寄りの公庫取扱金融機関

中田原開拓50年誌発刊！

上越市中田原にあった旧陸軍練兵場が終戦と共に廃止され、農地として開拓が始まってから今年で50周年を迎えました。当時からの開拓農民たちが、中田原開拓の歴史を後世に伝えようと、このほど開拓記念誌「心に映る五八の森」を発行しました。

終戦当時の苦難の開拓の様子から、いくつかの工場や高校の移転により変わっていった中田原地区の歴史が詳細に記録された貴重な１冊です。購入ご希望の方は下記まで連絡ください。

《頒布価格》　１３００円
《連絡先》　中田原開拓記念誌編集委員会事務局　高橋　滋
上越市中田原 789番地
☎ 0255-23-6684

平成７年７月から 自動車の点検整備制度 が変わります

自家用乗用自動車などの主な改正内容

◎日常点検の導入
◎６か月点検の義務づけの廃止
◎12か月点検、24か月点検の点検項目の簡素化
◎車齢11年を越える自動車の検査期間の延長
（１年から２年に）

※マイカーセルフチェック宣言

今回の改正では、自動車使用者の点検整備についての事故責任の考え方を明確にすることにより、点検整備についての規制緩和が図られています。

【お問い合わせ】
運輸省　新潟陸運支局整備課
☎０２５―２８５―３１２５

国の教育ローン 平成７年５月10日現在

【お使いみち】 入学時の費用、在学中の費用（授業料、下宿代及び通学費など

【ご利用いただける方】 大学、短大、高校、高専、専修学校、各種学校、予備校などに入学・在学される方の保護者

【ご融資額】 学生・生徒お一人につき１５０万円以内

【利率】 年 4.2%（変動あり）

【ご返済期間】 ８年以内（据置は在学期間内。ただし最長４年）

【くわしくは】 〒943　上越市大町 3-2-1（大町小学校前）
国民金融公庫　高田支店
☎ 0255-24-2340

内職を希望される方へ

「インチキ内職」に気をつけましょう！

「簡単な作業で高収入」「新しい現金収入の道」「副業にピッタリ」……このような内職者を募る広告宣伝が数多く見られますが、中には、条件の違いなどから思わぬ被害に遭うようなケースが少なくありません。

いわゆる「インチキ内職」は大きく分けると次のようなものがあります。

①相当な工賃収入が得られると宣伝し、高額な機械を市価の倍額ぐらいで売りつけたり、あいまいな工賃を取決めするもの。
②内職講習会と称して多額の講習料等を取り、出来た整品については種々の条件をつけて買いたたいたり、買い上げを拒んだりするもの。
③解約時に返還するとして徴収した担保金を、返還しなかったり、報酬として自社の販売品や商品券を渡すもの。

労働省では、いわゆる「インチキ内職」については、その実態から家内労働法の適用がある場合には、法に定められた事項が守られているか厳重な監督指導を行い、違反があれば是正を促すようにしています。

また、誇大広告に問題がある場合が多いので、内職希望者が惑わされないよう注意を喚起するため、報道機関の協力を得たり、関係機関と連絡を取り合うなど被害の未然の防止にも努めています。しかし、被害を防ぐためには内職希望者自身の注意が何よりも肝心です。誰にでもできる簡単な仕事で高収入が得られるという「うまい話」は、普通はあり得ません。内職を始めるときに、工賃その他の委託条件を必ずきちんと確認する慎重さが必要です。

【ご相談・お問い合わせは】
十日町労働基準監督署まで
Tel 0257-52-2079

お知らせ

新潟県警察官A募集！

・**採用予定人員**
男子警察官A～28人程度
婦人警察官A～ 6人程度
・**受験資格** 昭和43年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた人で、学校教育法による大学（短大を除く）を卒業した人、または、平成8年3月31日までに卒業見込の人
・**採用試験受付期間**
6月19日（月）まで
・**第一次試験**
7月9日（日） 新潟県庁
・**願書、問い合わせ**
警察署・交番・駐在所

みんなで防ごう土砂災害

6月は土砂災害防止月間、がけ崩れや地すべり等の土砂災害（土石流・地すべり・がけ崩れ）は一瞬のうちに尊い命や貴重な財産を奪ってしまいます。
◇雨が長く続く時や、大雨の時
◇川の水、井戸水、湧水の量が変化したり、濁り出した時
◇土地に亀裂が生じた時
などは非常に危険です。
「危ないな」と思ったら、まず避難しましょう。日ごろから家の近くの山、がけ、川などをよく点検し、いつもと違う点、おかしな点を見つけたら、すぐに役場建設課 ☎ 7-2220 または安塚土木松代分所 ☎ 7-2030 へ連絡しましょう。

税務職員募集（税務大学校生）

【受験資格】
昭和50年4月2日から昭和53年4月1日までに生まれたもの
【申込受付期間と申込先】
平成7年6月30日（金）から7月7日（金）まで
〒100 千代田区大手町 1-3-3
人事院 関東事務局まで
☎03—3214 1621
【試験日と試験内容】
◆第一次試験 9月10日（日）
教養・適正・作文試験
◆第二次試験
10月18日から10月25日までの間の指定する一日
人物試験及び身体検査
【合格発表】
◆第一次試験 10月13日（金）
◆最終合格 11月16日（木）
【申込用紙の請求・問合先】
◇最寄りの税務署（総務課）
◇関東信越国税局 人事第二課
〒102 千代田区九段南1-1-15
☎03—3221 3911
◇人事院 関東事務局

扇風機は使用前に必ず自己点検を

そろそろ扇風機が活躍する季節。安全に使うため、十分な点検を行いましょう。羽根が回転しない、回転が遅い・不規制、モーター部が熱い、こげ臭い匂いや異常な音がする……などの症状があったら要注意。次のケースが考えられます。プラグが抜けている、タイマーつまみが「切」になっている、ガードが変形している、ガードや羽根の取り付けがゆるんでいる、など
これらをチェックした上でまだ異状があれば、プラグを抜いて使用を中止して下さい。発煙・発火の恐れがありますので、異常を放置したまま無理に使用するのはやめましょう。再使用の際には必ず販売店等にご相談ください。

募集します！ 中国帰国者のための身元引受人

厚生省では、日本に永住帰国する中国残留邦人（中国残留孤児及び中国残留婦人等）とその家族の身元を在日親族に代わって引き受け、帰国後の定着自立に必要な相談・助言を行っていただく身元引受人を募集しています。
帰国者世帯の置かれている立場と、今後日本社会で自立していく上での苦労をご理解いただき、一人でも多くの方から身元引受人に応募していただけますようお願いします。
なお、身元引受人の資格、期間等は次のとおりです。
《資格》特別事情残留邦人（身元未判明孤児及び近親の在日親族がいない等の特別の事情により帰国できない中国残留邦人）世帯構成員及び肉親の置かれている立場に理解を有し、特別事情残留邦人世帯が帰国した場合に、日本社会に早期に定着するための指導に熱意をもってあたることができること。
《身元引受け期間》中国帰国者定着促進センターを退所した日から3年以内、また同センターに入所しない場合は帰国した日から3年以内
《手当》7年度 月額22,000円
《詳しいお問い合わせは》
〒950-70 新潟市新光町4－1
新潟県民生部 社会福祉課
救護恩給室 ☎025-285-5511
〒100-45 千代田区霞が関1-2-2
厚生省社会・援護局 企画課
中国孤児対策室☎03-3503-1711

県展・十日町展のお知らせ

《期日》6月23日から28日まで
《会場》十日町市総合体育館
《入場受付》午前9時から
《入場料》 一般 450円
学生 200円 小・中学生 無料
《問い合わせ》十日町市公民館
☎0257-57-5011

1995 No.427
6月号
平成7年6月15日
（毎月1回発行）

ひと

想い出

高橋靖徳さん
（松代・なかや）

数年前、友人とキャンプへ出かけた時であった。私が飯盒でご飯をうまく炊いたことが周囲を驚かせた。料理など出来ないと思われていたらしかったが、この時ばかりは少々自信があったことを覚えている。

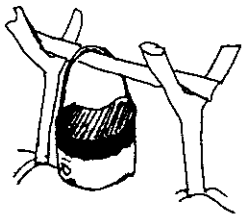
実は、小学生の頃に、スポーツ少年団というグループに私は参加していた。当時、万羽卓司先生が筆頭になり、私達子供にキャンプやオリエンテーリングはたまた、山野草の名前や見分け方、草笛の吹き方まで沢山のことを指導して下さっていた。

中でも、とても印象に残っているのは、キャンプでご飯を炊いたことだった。初めて自分でご飯を作る、しかも炊飯器でなく飯盒を使うということに、とても興味深かったように思う。

今でもこうして当時、教えていただいたことや、自然の中で遊ぶ楽しさを覚えているのは、万羽先生が私達に親身になってつき合ってくださったからではないかと考える。

こうしてみると少年時代の思い出は、スポーツ少年団でのことが多いのに気づく。今もまたこのような活動がされていればなと思うこともある。子供たちがこの松代町で数多くの体験をし、一つでも多くの楽しい思い出が残せたら…と願う。

長かった冬も過ぎ、山々の木も芽吹き屋外で過すにはもってこいの季節になった。私も腕前を落さぬよう、今年もキャンプへ出かけようと思っている。



戸籍の窓口

（4月26日～5月25日受付）

幸せ多い人生を（結婚）

山本昭一・小島真友美さん
（犬伏・水上）

げんきな良い子に（出生）

小野島奈美ちゃん　正志・順子さん
（女の子・会沢・柳窪）
横尾莉紗ちゃん　賢治・和佳子さん
（女の子・松代・下町住宅）
柳　悠也ちゃん　好一・弥生さん
（男の子・松代・久ぜん）
中條祐輝ちゃん　栄一・エドウィーナさん
（男の子・竹所・新屋敷）
大谷地明希ちゃん　亮・竜子さん
（男の子・松代・下町住宅）
品田　梓ちゃん　靖・美佐子さん
（女の子・松代・ハマダヤ）

ご冥福を祈ります（死亡）

小堺ハルさん　78歳
（逢平・新宅）
馬場利正さん　82歳
（蒲生・大西）
齋藤ケイ子さん　64歳
（田野倉・家の脇）
室岡富彦さん　66歳
（仙納・前田）
石口扇次さん　71歳
（松代・けんし）
佐藤サチさん　91歳
（滝沢・林）

お詫びして訂正します。

5月号の**「出生紹介」**欄のタイトルが**「結婚紹介」**のタイトルとなっていました。ご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正します。

編集後記

▼世界観が違うからどうしようもない……などということでは済まされない某宗教団体の驚くべき行動。地動説の昔から、宗教と科学はそれぞれ対立したものだと思っていましたが、科学を巧妙に駆使し宗教の仮面をかぶった犯罪集団には恐怖以上の何かを感じます。残された善良な信者はどうなるのでしょう。彼らもまた被害者となるのでしょうが、すみやかな社会復帰と同じような悪質な事件が起きないように祈るだけです。▼今月からゴミは指定袋で出すことになりましたがいかがでしょうか。なるべくゴミは出さないよう、買い物の時から気をつけたいものですね。▼奇特な人が現れ、ゴミが少なくなるようマインドコントロールしてくれたら、暗い世の中が明るく楽しくなるかな？……。

人口の動き

男	2,370人	（±0人）
女	2,436人	（－8人）
計	4,806人	（－8人）
世帯数	1,484世帯	（＋2世帯）
出生	7人	死亡 7人
転入	8人	転出 16人

（7年5月末日現在）

発行／松代町役場総務課
〒942-15 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1
☎02559(7)2220 FAX02559(7)2526